

# 糖尿病地域連携パスとは？

《糖尿病地域連携パス》とは、診療所の医師と新発田病院の医師が、1人の患者様の治療経過を共有できる「治療計画表」の事です。

- 病状が落ち着いている時には、自宅近くの診療所（かかりつけ医）に受診をして、専門的な治療や定期的な検査が必要になった場合は、病院に受診する体制です。
- その際は、かかりつけ医から日頃の診療状況等、詳しい内容が当院へ連絡されます。
- 連携パスを利用し、病院と診療所が協力して患者様の健康を守ります。

## 患者様にとってより安心して信頼できる医療体制

患者様の健康を守るという事は、診療所（かかりつけ医）と病院とがお互いの役割を明確にし、協力して患者様を中心にした医療を地域で実践する事です。

### 【診療所（かかりつけ医）の役割】

- ☆ 病気の予防・日常の健康管理をする。  
（生活習慣病などの管理は、身近なかかりつけ医が必要です）
- ☆ 専門的治療（病院への入院）の必要性を判断する。
- ☆ 風邪など一般的な病気や複数の病院にかかり、悩んでいる場合に気軽に相談できる。

### 【病院医師の役割】

- ☆ 定期的な診療をする。（かかりつけ医と情報交換しながら年1～2回の診察）
- ☆ 専門的な検査・診察・手術をする。
- ☆ 急変時における迅速な対応をする。（夜間祭日における救急診療の実施）

新潟県立新発田病院 代謝内分泌内科・腎臓内科